

2024 年(令和 6 年)7 月 20 日(土)～7 月 24 日(水)

[BOJONEGORO THENGUL INTERNATIONAL FOLKLORE FESTIVAL]へ『林田ひろゆき & エモーショナル太鼓ジャパン』が日本代表団として参加

2024 年(令和 6 年)7 月 26 日(金)～7 月 30 日(火)

[EAST BORNEO INTERNATIONAL FOLKLORE FESTIVAL]へ『林田ひろゆき & スーパー太鼓ジュニア』が日本代表団として参加

2024 年 7 月 20 日(土)から 24 日(水)に掛けての 5 日間、インドネシアの東ジャワ州にあるボジョネゴロと称する県に於いて、ユネスコと公式パートナーシップを結び、公式に協力している国際 NGO 組織である CIOFF のインドネシア支部が開催する国際フェスティバル[BOJONEGORO THENGUL INTERNATIONAL FOLK FESTIVALA]が開催され、私がプロデュースしている和太鼓グループ『エモーショナル太鼓ジャパン』と共に、私も国際交流として参加し、日本代表として演奏を行って来ました。



この『エモーショナル太鼓ジャパン』とは、「仲間と共に心から感動を共有し合う」をコンセプトに、全国よりモチベーションと志が高い、一般のアマチュア和太鼓奏者を集結させた、他にはない和太鼓プロジェクトです。



全国の様々な異なる地域に根ざした太鼓愛好者同士がひとつの団体として、お互いを支え合い、助け合い、切磋琢磨し、同じ奏者として心をひとつにし、演奏を通じて感動を分かち合う為に、毎年、海外の国際フェスティバルや様々なイベントに出演することを目標に楽しくも効果的な練習を重ねています。

また、2024 年 7 月 26 日(金)から 30 日(火)に掛けての 5 日間は、インドネシアのカリマンタン州にある東ボルネオに於いて、CIOFF のインドネシア支部が上記と同様に開催する国際フェスティバル[EAST BORNEO INTERNATIONAL FOLK FESTIVALA]が開催され、私が上記のグループとは別にプロデュースしている和太鼓グループ『スーパー太鼓ジュニア』と共に、私も国際交流として参加し、日本代表として演奏を行って来ました。



『スーパー太鼓ジュニア』は、2012 年より全国で活動している中高生から 25 歳位までの有志ある太鼓奏者を一堂に集め、それぞれの異なる地域に根ざした若者同士がひとつの団体として楽曲演奏に取り組むことで、ライバル意識や敵対心ばかりでなく同じ奏者として心をひとつにして、お互いを支え合い、助け合い、切磋琢磨し、演奏を通じて感動を分かち合うことで、若手和太鼓奏者の重要な育成に繋がることと、この取り組みが結果的に和太鼓界と日本の文化の発展に繋がることを目的とした、他にはない若手太鼓奏者育成プロジェクトになります。

これまで、2012 年の起ち上げ以来、数多くの国際フェスティバルに参加して来ており、そのほとんどのプロデューサーからも「参加国中、最も素晴らしかった」と高い評価を受けています。



これらのインドネシアでの国際フェスティバルの目的は、世界各国の民俗芸術（舞踊、音楽、工芸、口承文化など）を紹介し、消えつつある伝統文化の継承を支援することであり、また、国際交流の促進として、異なる国や地域のアーティストや観客が直接交流する場をつくり、相互理解を深め、民俗芸術を通じて多様性を尊重し、国際的な友情や平和共存の精神を広めることにあります。

つまり、「民俗芸術を通じて世界の文化遺産を守り、国際的な理解と平和を築く」 ことになります。



今回のこれらの国際フェスティバルは世界6ヶ国とインドネシアからも約5つの団体が参加しており、それぞれの国や地域の文化芸術として伝統舞踊や伝統音楽を披露しています。

さらに、地域の伝統的な取り組みを観ることができる文化施設への訪問や文化交流体験、市長への挨拶や、記念レセプションも行われ、そこで主催者や関係者への記念品の交換も行われました。

私は日本の記念品として和太鼓の種類のひとつである「うちわ太鼓」や扇子、手拭い、我々の映像資料をお渡しつつ、私が埼玉に在住、そして私の団体が埼玉を本拠地としていることをお伝えし、埼玉県を代表して「埼玉県のパンフレット」もお渡ししました。

今後も毎年様々な国々の国際フェスティバルやイベントに参加し、日本の代表として、同時に埼玉県の代表として、私はさらに世界的に活動を広げ、邁進しつつ、高い評価を受け続けていけるように精進していきたいと考えております。